

【3】貸借対照表①（作成している場合）

調査票 P6

1 貸借対照表を作成している場合

(1) 資産

(2) 負債・資本

科 目	説 明	期末(12月31日) (円)	科 目	説 明	期末(12月31日) (円)
現 金	農業経営の現金	186,600	買 掛 金	原材料等の購入代金の未払金	53,000
普通 預金	農業経営の預金	315,000	借 入 金	経営のために銀行やJ Aなどから借り入れた金額	1,190,000
定期 預金	農業経営の定期預金	1,305,000	う ち 長期借入金	借入金のうち返済期限が1年を超える借入金	1,000,000
その 他 の 預 金	積立金等		未 払 金	買掛金以外の未払金	
売 掛 金	農畜産物販売金額の未収金	120,000	前 受 金	生産物の販売を前提にした予約金等	
未 収 金	農畜産物販売金額以外の未収金		預 り 金	専従者給与の源泉所得税の預り金等の債務	60,000
有価証券	農業経営所有の有価証券				
農産物等	農畜産物棚卸高(事業・家事消費費用を含む)	164,300			
未 収 穫 農 産 物 等	立毛作物の棚卸高	161,000			
未 成 熟 の 果 樹 育 成 中 の 牛 馬 等	果樹の育成費用、乳牛・肉用牛の育成費用	335,000			
肥料その他の貯蔵品	貯蔵品(肥・飼料、農薬、燃料諸材料等)の棚卸高	145,000			
前 払 金	費用、資産購入等の代金の前払金				
貸 付 金	農業経営の貸付金				
建 物・ 構 築 物	農業経営用建物・構築物の未償却残高	1,651,210	貸倒引当金	売掛金回収不能に備えた積立金	66,000
農 機 具 等	農業用機械等の未償却残高	532,100			
果 樹・ 牛 馬 等	果樹と牛馬の未償却残高	325,858			
土 地	農業経営用の農地等の固定資産評価額	7,500,000			
土地改良事業 受益者負担金	土地改良事業による受益者負担金の額				
	(任意勘定科目欄)				
事業主貸	農業所得の収入金額・負債とならない収入	252,324	事業主借	農業所得の必要経費・資産とならない支出	307,510
合 計		16,344,312	元 入 金		11,350,954
			青 色 申 告 特 別 控 除 前 の 所 得 金 額		3,370,848
			合 計		16,344,312

※ 税務申告に際し、貸借対照表を作成している場合はこのページ（6ページ）の表を、作成していない場合は右ページ（7ページ）の表を使用し、各勘定科目の金額を転記してください。

青色申告決算書（農業所得用）

青色申告決算書を作成されている方は、そのまま転記することができますので、任意勘定科目欄を含めて転記してください。

なお、借入金のうち**長期借入金**については、「青色申告決算書」の貸借対照表に記載がありませんので、**返済期限が1年を超えるもの**を記入してください。

＜長期借入金とは＞

農業経営のための金融機関等からの借入金のうち、返済期限が1年を超える借入金の合計額を記入してください。
「農業経営基盤強化資金（スーパーL）」「経営体育成強化資金」「担い手育成農地集積資金」「農業改良資金」「農業経営負担軽減支援金」「農業近代化資金」等の制度資金のほか、農協や銀行からの長期融資が該当します。

J. 貸倒引当金繰入額の計算		貸 借 対 照 表	
(現金主義によっている人は、記入しないでください。)		(資産負債調) (令和 2 年 12 月 31 日現在)	
個別評価による本年分繰入額 (「個別評価による貸倒引当金に関する明細書」の(15)欄の金額を書いてください。)	(イ)	資 産 の 部	負 債 ・ 資 本 の 部
一括評価による本年分繰入額	(ロ)	科 目	科 目
年末における一括評価による貸倒引当金の繰入れの対象となる貸金の合計額	(ハ)	現 金	買 掛 金
本年分繰入限度額 (ロ × 5.5 %)	(ニ)	普通 預金	借 入 金
本年分繰入額	(ホ)	定期 預金	未 払 金
本年分の貸倒引当金繰入額 (イ + ニ)		その他預金	前 受 金
		売 掛 金	預 り 金
		未 収 金	基礎強化準備金
		有価証券	
		農産物等	
		未収穫農産物等	
		育成中の果樹・牛馬等	
		肥料その他貯蔵	
		前 払 金	
		貸 付 金	
		建物・構築物	貸倒引当金
		農機具等	
		果樹・牛馬等	
		土 地	
		土地改良受益者負担金	
		保険積立金	
			事業主借
			元 入 金
		事業主貸	青色申告特別控除前の所得金額
		合 計	合 計

※ 貸借対照表を作成していない場合は、18～21ページをご覧ください。

⑥ 55 万円以下の青色申告特別控除を受ける人は必ず記入してください。それ以外の人でも分かる箇所はできるだけ記入してください。

【3】貸借対照表 ②（作成していない場合 1）

調査票 P7

2 貸借対照表を作成していない場合（貸借対照表相当の勘定科目の把握）

（1）資産に該当する勘定科目（※ ①、②、③、④～⑦は、必須項目です）

科 目	説 明	期末(12月31日) (円)
① 現 金	農業経営の現金を記入してください。	1 8 6 6 0 0
② 預 貯 金 等	本欄（預貯金等の合計）②が記入できる場合は、②-1～②-6の記入の必要はありません。	1 6 2 0 0 0
普 通 預 金 ②-1	農業経営の普通預金	3 1 5 0 0 0
定 期 預 金 ②-2	農業経営の定期預金	1 3 0 5 0 0
そ の 他 の 預 金 ②-3	積立金等	
有 価 証 券 ②-4	農業経営所有の有価証券	
前 払 金 ②-5	費用、資産購入等の代金の前払金	
貸 付 金 ②-6	農業経営の貸付金	
③ 売 掛 未 収 入 金	本欄（売掛未収入金の合計）③が記入できる場合は、③-1、③-2の記入の必要はありません。	1 2 0 0 0 0
売 掛 金 ③-1	農畜産物販売金額の未収金	1 2 0 0 0 0
未 収 金 ③-2	農畜産物販売金額以外の未収金	
④ 建 物 ・ 構 築 物	農業経営用建物・構築物等の未償却残高	1 6 5 1 2 1 0
⑤ 農 機 具 等	農業用機械等の未償却残高	5 3 2 1 0 0
⑥ 果 樹 ・ 牛 馬 等	果樹と牛馬の未償却残高	3 2 5 8 5 8
⑦ 土 地 (⑦-2 以外) ⑦-1	農業経営用の農地等の固定資産評価額（土地改良事業受益者負担を含む。）	7 5 0 0 0 0
貸 付 地 ⑦-2	貸付地の固定資産評価額	
資 産 合 計		1 3 0 1 5 7 6 8

現 金

農業経営のための現金及び通貨代用証券の金額を記入してください。
例) 小口現金、手元にある当座小切手、送金小切手、預金小切手、郵便為替証券など

預貯金等

農業経営のための「普通預金」「定期預金」「その他の預金」「有価証券」「前払金」「貸付金」の合計額を記入してください。
・その他の預金・・・「通知預金」「納税準備預金」「出資予約預金」「貯蓄預金」「別段預金」「金銭信託」等
・有 価 証 券・・・「株式」「社公債」「投資信託」「貸付信託」等の売買目的及び一年以内に満期の到来するもの。
※ 市場性のないもの、長期保有目的のものもは含みません。

売掛未収入金

「売掛金」は、農産物を販売したものの、代金を受領していないもの、「未収金」は、農産物以外を販売したものの、代金を受領していないものであり、「売掛金」と「未収入金」を合算して記入ください。

固定資産の必須調査項目が合算されている場合

固定資産の④「建物・構築物」、⑤「農機具」及び⑥「果樹・牛馬等」について、④、⑤、⑥が合算されている場合は、収支内訳書のうち「減価償却の計算」（明細書）から、建物、機械装置、備品、車両運搬具などの資産ごとの「未償却残高」を用いて、種類ごとの金額を計算して記入してください。
※ 明細がない場合は、固定資産台帳を参考にしてください。

○ 減価償却の計算

減価償却資産 の名称等 (繰延資産を含む)	面積 又は 数量	取得 (成金) 年月	(イ) 取得価額 (償却保証額)	(ロ) 償却の基礎 になる金額	償却 方法	耐用 年数	(ハ) 償却率 又は 改定償却率	(ニ) 本年 中の償却 期間	(ホ) 本年 普通 (ロ×ハ)	(ヘ) 本年分の必要 経費算入額 (ト×ア)	(セ) 未償却残高 (期末残高)	備 考
作 業 場		年 月	() 円	円				12				
農 機 具 等 車 庫			()					12				
ビニールハウス (構築物以外：畜舎等)			()			10		12				
			()					12				
			()					12				
トラクター			()			7		12				
田 植 機			()			7		12				
コンバイン			()			7		12				
乾 燥 機			()			7		12				
稲 刈 機			()			7		12				
耕 う ん 機			()			7		12				
軽トラック			()			4	0.250	12				
トラック			()			5	0.200	12				
一括償却資産			()			-	1/3	12				

※ 金額そのものが不明な場合は、それぞれの減価償却費を転記してください。

必須項目、枝番等について

資産に該当する勘定科目は、①、②、③、④～⑦の黄色の箇所について必ず記入してください。

なお、流動資産の「② 預貯金等」「③ 売掛未収入金」を記入するにあたっては、枝番を記入することが便利な場合は、使用してください。

※ 必須項目において、記入できない項目があった場合は、農林水産省職員、または専門調査員にその旨をお伝えください。

【3】貸借対照表 ③（作成していない場合2）

調査票 P7

(2) 負債に該当する勘定科目（※ ⑧～⑭、⑭は、必須調査項目です）

科 目		説 明	期末(12月31日) (円)					
負 債	⑧ 流 動 負 債		億	万	千	百	十	
	⑨ 買 掛 金	原材料等の購入代金の未払金		2	4	3	0	0
	⑩ 短 期 借 入 金	経営のために銀行やＪＡなどからの借入金のうち返済期限が1年以内に到来する借入金			5	3	0	0
	⑪ 未 払 金	買掛金以外の未払金			1	9	0	0
	⑫ 前 受 金	生産物の販売を前提にした予約金等						
	⑬ 預 り 金	専従者給与の源泉所得税の預り金等の債務						
負 債	⑭ 長 期 借 入 金	経営のために銀行やＪＡなどからの借入金のうち返済期限が1年を超える借入金			1	0	0	0
	負 債 合 計				1	2	4	3

負債に該当する勘定科目 収支内訳書（農業所得用）

⑧ 「流動負債」は、農業経営のために、1年以内に支払いや返済する必要のある負債の合計額を記入してください。（⑨～⑬が内訳となります。）

⑨ 「買掛金」は、原材料（肥料や飼料などの生産資材）等の購入代金の未払金を記入してください。

⑩ 「短期借入金」は、農業経営のために金融機関等からの借入金のうち返済期限が1年以内（期末における金融機関貸越し、家族借入れも含みます）の借入金を記入してください。

⑪ 「未払金」は、⑨以外の未払金

⑬ 「預り金」は、専従者給与の源泉所得税の預り金等の債務です。

※ ⑪～⑬あ、記入する必要はありませんが、⑧の流動資産を記入する際に記入したほうが便利な方は記入してください。

⑭ 「長期借入金」は、農業経営のための金融機関等からの借入金のうち、返済期限が1年を超える借入金の合計額を記入してください。
「農業経営基盤強化資金（スーパーL）」「経営体育成強化資金」
「担い手育成農地集積資金」「農業改良資金」「農業経営負担軽減支援金」
「農業近代化資金」等の制度資金のほか、農協や銀行からの長期融資が該当します。